

三島駅南口東街区再開発事業（進捗状況についての資料の公開）

アナ： 「市長が語る 2021 三島」第2回の今日は、「三島駅南口東街区再開発事業」についてお話を伺います。豊岡市長、よろしくお願いします。

市長： よろしく申し上げます。

アナ： 三島駅南口の西街区では、昨年、「富士山三島東急ホテル」が開業したことが話題となりましたが、東街区では再開発事業が計画されています。この事業の概要を教えてくださいませんか。

市長： 三島駅南口の東街区では、三島市の所有する土地と、地元の地権者の方が所有する土地とを一体的に整備する、再開発事業が計画されています。事業の実施により、土地の高度利用が図られ、区域全体の防災性が向上するほか、「広域健康医療拠点の整備」をコンセプトとする様々な機能が導入されることにより、広域交通結節点である三島駅周辺に、にぎわいが生みだされます。

アナ： 多くの方が集まる三島駅前に、新たなにぎわいが生まれることは非常に楽しみです。先の長い事業かと思いますが、今はどのような状況でしょうか。

市長： 昨年の11月に、再開発事業の実施に必要な、都市計画の決定・変更を行いました。これを受け、事業の主体である「東街区再開発の準備組合」では、基本設計業務などに着手し、より詳細な事業計画の作成が進められているところです。

これらの内容を含め、三島市は、令和元年の9月に開催した市民説明会以降の進捗状況などをお知らせする資料を作成しました。資料を三島市のホームページで公開しているほか、生涯学習センターや各公民館でも配布しておりますので、皆様ぜひご覧ください。

アナ： 事業の進捗状況がわかる資料が作成されたとのことで、私も資料をチェックしてみたいと思います。

市長： コロナ禍においては、説明会の開催など、人と人とが対面することが難しい状況が続いておりますが、オンラインの活用などにより情報発信に努め、多くの皆様に事業を知ってもらい、また、期待していただけるよう取り組みを進めているところです。

アナ： これまでとは異なる対応が求められているということですね。その他に、事業に関連するお知らせはありますか。

市長： 今月の4月1日より、三島駅南口駐車場の運営主体が三島市となり、市営駐車場として運営を開始しました。まずは、再開発事業の工事が始まるまでの期間となりますが、入庫後の20分間は無料とするなど、これまでと同様にご利用いただけます。

このお知らせについても、広報みしま4月15日号のほか、三島市のホームペー

ジでも発信しておりますので是非ご覧ください。

アナ： これまでと同じように利用できるということで安心しましたが、再開発事業が完成すると、駐車場はなくなってしまうのでしょうか。

市長： **現在の平面駐車場は、再開発事業によって立体駐車場として生まれ変わります。商業施設や公益施設などの導入が計画されておりますが、これらの施設を利用する方も、事業区域内の駐車場をご利用いただける計画となっております。**

アナ： 完成した施設にも駐車場が整備されるということですね。どのようなお店が入るのか、今から楽しみです。

市長： **これまで様々な機会を通じて、市民の皆様から導入機能などについてご意見やご要望を伺ってまいりました。三島駅前に、にぎわいを創出し、より多くの皆様に喜んでいただけるよう、引き続き積極的に事業を推進してまいります。**

アナ： 私たちも市民として、この事業に協力していきたいと思えます。

市長： **ぜひ、前向きなご意見・ご要望をお聞かせください。**

アナ： 豊岡市長、本日はありがとうございました。

市長： **ありがとうございました。**